

第1回日本臨床薬理学会

臨床研究・臨床薬理セミナー



JSCPT
日本臨床薬理学会

臨床研究は 難しくくない

臨床研究法が施行されました。

しかし実際何をやればいいのかよくわからず
困っている研究者の方も多と思います。

このセミナーでは臨床薬理学視点から実際にこの法の下で
どのように質の高い臨床研究を実施するかについて
一緒に考えて行きたいと思います。

臨床研究レクチャー

臨床薬理：薬剤使用の至適化と個別化を目指して
志賀剛：東京女子医科大学

臨床研究法が求める研究シノプシスの重要性
真田昌爾：大阪大学

実際のプロトコル作成と臨床薬理的視点の有用性
植田真一郎：琉球大学

臨床研究を行う医療機関に求められること
花岡英紀：千葉大学 池原由美：琉球大学

臨床研究ワークショップ

これは観察研究？臨床研究？

既承認薬、適応外使用の臨床試験をどう計画し、
どう評価、審査するか？

医薬品の多施設共同臨床試験
ハードルは本当に上がったのか？

日時 2018年10月21日 日 10:00~16:00

場所 東京国際フォーラム ガラス棟 G502

募集人数 60名 事前参加申し込み制

対象者：これから臨床研究に取り組む医師、医療従事者

参加募集締め切り 10月17日 水

参加費 非会員 2,000円 会員 1,000円

主催 日本臨床薬理学会

申し込み先

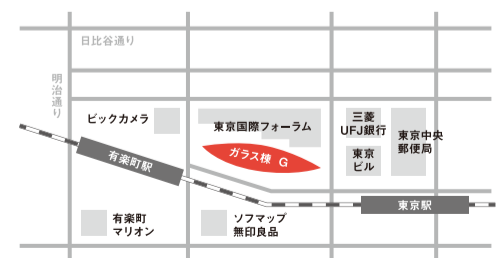
日本臨床薬理学会事務局

TEL 03-3815-1761 (月~金 9時30分~17時30分)

FAX 03-3815-1762

E-Mail clinphar@jade.dti.ne.jp

アクセス



会場URL www.t-i-forum.co.jp